

資料 1

平成 29 年 8 月 7 日提出

石狩市生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー
系統確保維持計画）（案）について

石狩市 環境市民部

国土交通大臣 殿

氏名又は名称 石狩市地域公共交通会議
住 所 石狩市花川北 6 条 1 丁目 3 0 番地 2
代 表 者 氏 名 会 長 新 岡 研 一 郎 印

地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請書

地域内フィーダー系統確保維持計画を別紙のとおり定めたので、関係書類を添えて申請します。

※本申請書に、別添の記載すべき事項を全て記した地域内フィーダー系統確保維持計画を添付すること。

(案)

生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統確保維持計画を含む)

平成29年8月7日

(名称)石狩市地域公共交通会議

生活交通確保維持改善計画の名称
石狩市生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統確保維持計画)
1. 地域公共交通確保維持改善事業に係る目的・必要性
<p>石狩市浜益区内を運行する公共交通の利用者は、区内の人口減少などを契機として減少の一途を辿っており、北海道中央バスの札幌浜益線(定期定路線)は浜益区の区間が不採算路線となり、平成28年3月をもって廃止となった。</p> <p>また、石狩市全体の高齢化率は30.0%(平成27年時点)であるのに対し、浜益区の高齢化は52.8%(平成27年時点)と高齢化が著しく進行している様子が見受けられ、高齢社会における地域住民の生活交通の確保が重要である。</p> <p>このようなことから、事業採算性を意識しながら高齢者等の交通弱者の「生活の足」を確保するための、利便性が高く、将来に亘って持続可能な公共交通体系を構築する必要がある。</p> <p>そのため、石狩市浜益区における高齢社会や住民ニーズに即し、かつバス交通に関する財政負担の軽減のため、浜益区内全域を網羅するとともに、幹線バス(北海道中央バス・沿岸バス)との接続を目的とした、持続可能な公共交通体系を平成28年4月より導入し、区民の生活利便性の向上を図ることを目的とする。</p>
2. 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果
(1)事業の目標
地域公共交通確保維持改善事業の実施に当たり、以下の目標を設定する。 【目標】浜益厚田間乗合自動車運行事業の年間利用者数 平成30年度(H29.10～H30.9) 1,688人
(2)事業の効果
・石狩市浜益区における公共交通を維持することにより、高齢者等の交通弱者の買い物・通院等の生活に係る移動を確保することができる。 ・地域間幹線系統との接続により、広域的な移動を支援することができる。
3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体
・平成28年4月の運行開始からの実績の把握、分析をし、さらには平成29年6月に行った浜益厚田間乗合自動車に関するアンケート調査の結果に基づいて、運行系統のエリアの見直しや時刻表を利用実態や利用者ニーズに合わせ改正する。(石狩市) ・浜益区・厚田区は高齢化率が非常に高いことから、高齢者にも分かりやすい利用方法の周知など工夫を凝らした広報活動を行う。(自治会回覧等を利用)(石狩市) ・浜益地域協議会との連携及び情報提供(石狩市) ・石狩市のホームページでの広報(石狩市)
4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者
地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表1」を添付。
5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者
石狩市(市町村自家用有償旅客運送事業者)
6. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称
石狩市(市町村自家用有償旅客運送事業者)

(案)

7. 補助を受けようとする手続きに係る利用状況等の継続的な測定方法 【活性化法定協議会を補助対象事業者とする場合のみ】
該当なし。
8. 別表1の補助対象事業の基準ニただし書に基づき、協議会が平日1日当たりの 運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要 【地域間幹線系統のみ】
該当なし。
9. 別表1の補助対象事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村 に準ずる生活基盤が整備されている」認めた市町村の一覧 【地域間幹線系統のみ】
該当なし。
10. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期 及びその他特記事項 【地域間幹線系統のみ】
該当なし。
11. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要 【地域内フィーダー系統のみ】
地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表5」を添付。
12. 車両の取得に係る目的・必要性 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けよ うとする場合のみ】
該当なし。
13. 車両の取得に係る定量的な目標・効果 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けよ うとする場合のみ】
該当なし。
14. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の負担者【車 両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けよう とする場合のみ】
該当なし。
15. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における 収支の改善に係る計画(車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用し た利用促進策) 【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし。
16. 協議会の開催状況と主な議論
<ul style="list-style-type: none">・平成28年6月22日(水)平成28年度第1回石狩市地域公共交通会議 石狩市(浜益区)生活交通確保維持改善計画の提出について・平成29年1月20日(金)平成28年度第2回石狩市地域公共交通会議 地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価について 浜益スクールバスの運行経路及び運行時間の変更について・平成29年5月23日(火)平成29年度第1回石狩市地域公共交通会議 生活交通改善事業計画の計画策定について

17. 利用者等の意見の反映状況

- ・浜益区の全世帯を対象に浜益厚田間乗合自動車(ワゴン車によるデマンド交通)に関するアンケート調査を平成29年6月に実施した。
- ・アンケート調査実施にあたり、浜益区地域協議会において意見を伺った。
- ・調査結果を本計画に反映し、運行エリアの変更や時刻表の改正を行った。
- ・地域公共交通会議には各種団体の他、浜益区民から利用者及び住民を代表する委員に参加いただき、会議での議論を反映して計画を作成した。

18. 協議会メンバーの構成員

関係都道府県	北海道石狩振興局地域創生部地域政策課長
関係市区町村	石狩市環境市民部長
交通事業者・交通施設管理者等	北海道中央バス株式会社石狩営業所長
地方運輸局 北海道運輸局札幌運輸支局	首席運輸企画専門官
その他協議会が必要と認める者	厚田区自治連合会代表、浜益自治会連合会代表、 社団法人北海道バス協会専務理事、 北海道地方交通運輸産業労働組合協議会副議長、 一般公募2名

担当者連絡先

(住所) 石狩市花川北6条1丁目30番地2

(所属) 石狩市環境市民部広聴・市民生活課

(氏名) 玉井 真弓

(電話) 0133-72-3191

(e-mail) mavumi.tamai@city.ishikari.hokkaido.jp

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域内フィーダー系統)

平成30年度

市区町村	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 日数	計画 運行 回数	再 編 特 例 措 置	地域内フィーダー系統の基準適合 (別表7及び別表9)			
			起点	経由地	終点					運行態様 の別	基準口で 該当する 要件	接続する補助対象 地域間幹線系統等 との接続確保策	基準二で該当 する要件 (別表7のみ)
石狩市	石狩市	(1) 浜益南北方面	浜益温泉	浜益区	厚田支所	往 km 復 km	194 日	41.0 回		区域運行	①	北海道中央バス(株)厚田線 厚田支所停留所、沿岸バ ス(株)はぼろ号浜益区各停 留所に接続	③
	石狩市	(2) 浜益東方面	浜益	浜益区	厚田支所	往 km 復 km	50 日	13.5 回		区域運行	①		③
	石狩市	(3) 厚田方面	雄冬	浜益区	厚田支所	往 km 復 km	244 日	297.0 回		区域運行	①		③
						往 km 復 km	日	回					
						往 km 復 km	日	回					

(注)

1. 区域運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域を記することとし、「系統キロ程」について記載を要しない。
2. 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄にキロ程を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
3. 「再編特例措置」については、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載する。
4. 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行の別を記載すること。
5. 「接続する補助対象地域間幹線系統等と接続確保策」については、地域内フィーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークと、どのように接続を確保するかについて記載する。
6. 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。

表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

市町村名	石狩市
------	-----

(単位:人)

	人口
人口集中地区以外	14,396
交通不便地域	3,290

交通不便地域の内訳

人口	対象地区	根拠法
1,927	厚田区	過疎地域自立促進特別措置法
1,363	浜益区	過疎地域自立促進特別措置法

国庫補助上限額の算定

対象人口	算定式	国庫補助上限額
14,396	$14396人 \times 120 \times 0.7 + 200万円 = 3209千円$	3,209 千円

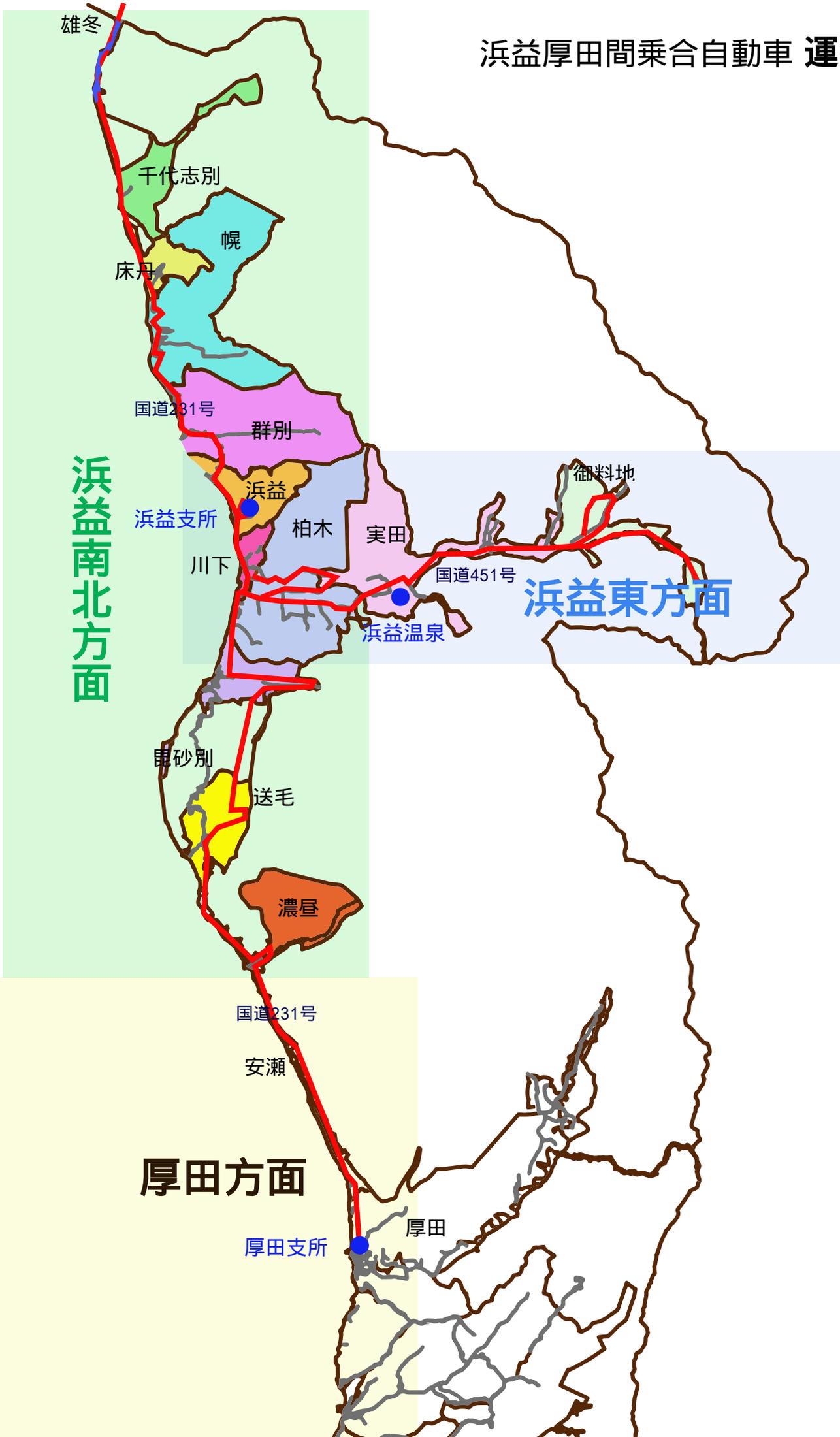
(1) 記載要領

1. 人口は最新の国勢調査結果を基に記載すること。ただし、地方運輸局長等が指定する交通不便地域の場合は、申請する年度の前年度の3月末現在の住民基本台帳を基に記載すること。
※なお、実施要領等で別に定める場合は、それによること。
2. 「人口集中地区以外」の欄は、国勢調査結果により設定された人口集中地区に該当しない地区の人口を記載すること。
3. 「交通不便地域」の欄は、過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎地域（過疎地域とみなされる市町村、過疎とみなされる区域を含む。）、離島振興法に基づく離島振興対策実施地域、半島振興法に基づく半島振興対策実施地域、山村振興法に基づく振興山村に該当する地域の人口及び実施要領（2. (1) ⑭）に基づき地方運輸局長等が指定する交通不便地域の人口の合計（重複する場合を除く）を記載すること。
4. 「対象地区」の欄には、当該市町村の一部が上記3. に掲げる法律（根拠法）に基づき地域指定されている場合に、根拠法ごとに当該区域の旧市町村名等を記載すること。また、地方運輸局長等が指定する交通不便地域が存在する場合には、該当する区域名を記載すること。
5. 「根拠法」の欄は、交通不便地域を地方運輸局長等が指定した場合は、「局長指定」と記載すること。

(2) 添付書類

1. 人口集中地区以外の地区及び交通不便地域の区分が分かる地図
(ただし、全域が交通不便地域となる場合には省略可)

浜益厚田間乗合自動車 運行系統図

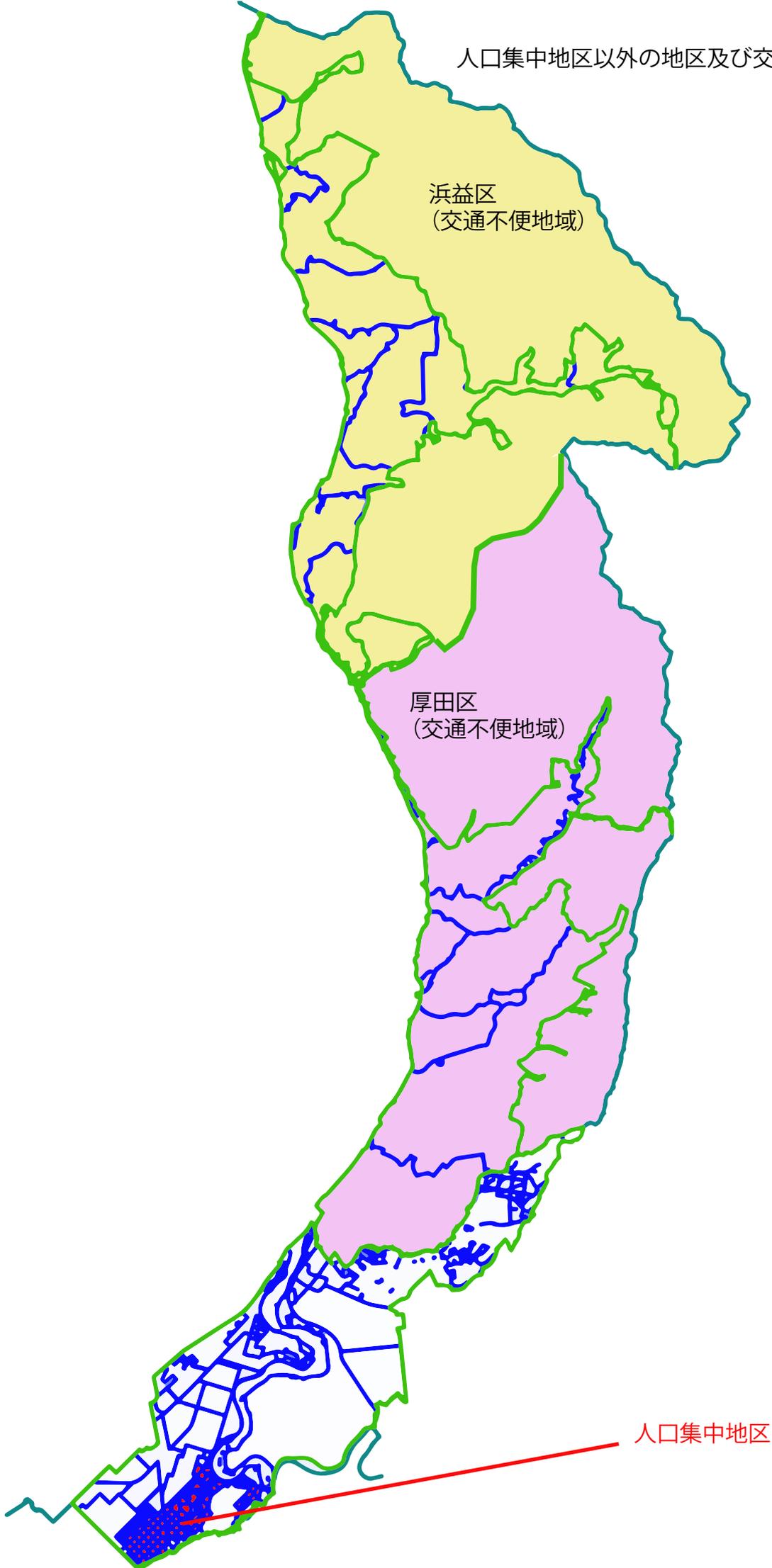


浜益南北方面

浜益東方面

厚田方面

人口集中地区以外の地区及び交通不便地域の区分図



運行回数・サービス提供時間算定表①

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行系統	計画運行日数 B		計画運行回数 (い) E		1回当たりサービス提供時間		実績運行日数		実績運行回数 (ろ)		サービス提供時間(り) N+P=Q		運休回数 (い)-(ろ)=(は)		やむを得ない運休回数 (に) K		運行割合 (ろ+に) / (い) = (ほ)		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
	194.0		41.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.00					
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考					
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間				待機時間						
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P						
			運休回数 (-) J	天災*2 K																
29年 10月	月火 木金	往	1	17	17.0	20.0%	3.5	3.83	1.16										10/9運休	
		復	1																	
		往																		
		復																		
小計			17	17.0		3.5			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)					
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間				待機時間						
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P						
			運休回数 (-) J	天災*2 K																
29年 11月	月火 木金	往	1	15	15.0	20.0%	3.0	3.83	1.16										11/3, 23運休	
		復	1																	
		往																		
		復																		
小計			15	15.0		3.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)					
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間				待機時間						
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P						
			運休回数 (-) J	天災*2 K																
29年 12月	月火 木金	往	1	16	16.0	20.0%	3.5	3.83	1.16										12/29運休	
		復	1																	
		往																		
		復																		
小計			16	16.0		3.5			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		

運行回数・サービス提供時間算定表①

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行系統		計画運行日数 B		194.0		1回当たりサービス提供時間		実績運行日数 H		0.0		運休回数 (い)-(ろ)=(は)		41.0					
浜益南北方面		計画運行回数 (い) E		41.0		0.0		実績運行回数 (ろ) L		0.0		やむを得ない運休回数 (に) K		0.0					
						サービス提供時間(り) N+P=Q		0.0		サービス提供時間(り) N+P=Q		0.0		運行割合 (ろ+に) / (い) = (ほ) 0.00					
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)				
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D	C×D=E	1回当たり(往復・循環)実績運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間						
										運行回数 *1		補助対象外 (-)分/60 M		補助対象外 (-)分/60 O					
										増便回数 I	運休回数 (-) J	天災*2 K	C+I+J=L	F×L+M=N	O	G×H+O=P			
30年 4月	月火 木金	往	1	16	16.0	20.0%	3.5	3.83	1.16									4/30運休	
		復	1																
			往																
			復																
小計				16	16.0		3.5			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	

年月		片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)				
年月	曜日区分		運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D	C×D=E	1回当たり(往復・循環)実績運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間						
										運行回数 *1		補助対象外 (-)分/60 M		補助対象外 (-)分/60 O					
										増便回数 I	運休回数 (-) J	天災*2 K	C+I+J=L	F×L+M=N	O	G×H+O=P			
30年 5月	月火 木金	往	1	16	16.0	20.0%	3.5	3.83	1.16									5/3, 4運休	
		復	1																
			往																
			復																
小計				16	16.0		3.5			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	

年月		片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)				
年月	曜日区分		運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D	C×D=E	1回当たり(往復・循環)実績運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間						
										運行回数 *1		補助対象外 (-)分/60 M		補助対象外 (-)分/60 O					
										増便回数 I	運休回数 (-) J	天災*2 K	C+I+J=L	F×L+M=N	O	G×H+O=P			
30年 6月	月火 木金	往	1	17	17.0	20.0%	3.5	3.83	1.16										
		復	1																
			往																
			復																
小計				17	17.0		3.5			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	

運行回数・サービス提供時間算定表①

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行系統	計画運行日数 B		計画運行回数 (い) E		1回当たりサービス提供時間		実績運行日数 H		実績運行回数 (ろ) L		運休回数 (い)-(ろ)=(は)		やむを得ない運休回数 (に) K		サービス提供時間(り) N+P=Q		運行割合 (ろ+に) / (い) = (ほ)		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
	194.0		41.0		0.0		0.0		0.0		41.0		0.0		0.0		0.00				
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考						
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間				待機時間							
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P							
			天災*2 K	運休回数 (-) J	天災*2 K																
30年 7月	月火木金	往	1	17	17.0	20.0%	3.5	3.83	1.16										7/16運休		
		復	1																		
		往																			
		復																			
小計			17	17.0		3.5			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)							
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間				待機時間								
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P								
			天災*2 K	運休回数 (-) J	天災*2 K																	
30年 8月	月火木金	往	1	18	18.0	20.0%	4.0	3.83	1.16													
		復	1																			
		往																				
		復																				
小計			18	18.0		4.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)							
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間				待機時間								
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P								
			天災*2 K	運休回数 (-) J	天災*2 K																	
30年 9月	月火木金	往	1	14	14.0	20.0%	3.0	3.83	1.16											9/17, 24運休		
		復	1																			
		往																				
		復																				
小計			14	14.0		3.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
合計			194	194.0		41.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				

運行回数・サービス提供時間算定表②

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行系統	計画運行日数 B		計画運行回数 (い) E		1回当たりサービス提供時間		実績運行日数		実績運行回数 (ろ)		サービス提供時間(り) N+P=Q		運休回数 (い)-(ろ)=(は)		やむを得ない運休回数 (に) K		運行割合 (ろ+に) / (い) = (ほ)		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
	50.0		13.5		0.0		0.0		0.0		0.0		13.5		0.0		0.00				
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績								備考					
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間					待機時間						
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P							
			天災*2 K	運休回数 (-) J	天災*2 K																
29年 10月	水	往	1	4	4.0	25.0%	1.0	3.50	0.00												
		復	1																		
		往																			
		復																			
小計			4	4.0		1.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績								備考					
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間					待機時間						
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P							
			天災*2 K	運休回数 (-) J	天災*2 K																
29年 11月	水	往	1	5	5.0	25.0%	1.5	3.50	0.00												
		復	1																		
		往																			
		復																			
小計			5	5.0		1.5			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績								備考					
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間					待機時間						
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P							
			天災*2 K	運休回数 (-) J	天災*2 K																
29年 12月	水	往	1	4	4.0	25.0%	1.0	3.50	0.00												
		復	1																		
		往																			
		復																			
小計			4	4.0		1.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			

運行回数・サービス提供時間算定表②

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行系統	計画運行日数 B		計画運行回数 (い) E		1回当たりサービス提供時間		実績運行日数 H		実績運行回数 (ろ) L		運休回数 (い)-(ろ)=(は)		やむを得ない運休回数 (に) K		サービス提供時間(り) N+P=Q		運行割合 (ろ+に) / (い) = (ほ)		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
	50.0		13.5		0.0		0.0		0.0		13.5		0.0		0.0		0.00			
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考					
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間				待機時間						
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P						
			運休回数 (-) J	天災*2 K	0															
30年 1月	水	往	1	4	4.0	25.0%	1.0	3.50	0.00										1/3運休	
		復	1																	
	往																			
	復																			
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
小計			4	4.0		1.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考						
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間				待機時間							
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P							
			運休回数 (-) J	天災*2 K	0																
30年 2月	水	往	1	4	4.0	25.0%	1.0	3.50	0.00												
		復	1																		
	往																				
	復																				
往																					
復																					
往																					
復																					
往																					
復																					
小計			4	4.0		1.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考						
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間				待機時間							
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P							
			運休回数 (-) J	天災*2 K	0																
30年 3月	水	往	1	3	3.0	25.0%	1.0	3.50	0.00											3/21運休	
		復	1																		
	往																				
	復																				
往																					
復																					
往																					
復																					
往																					
復																					
小計			3	3.0		1.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		

運行回数・サービス提供時間算定表②

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行系統	計画運行日数 B		計画運行回数 (い) E		1回当たりサービス提供時間		実績運行日数		実績運行回数 (ろ)		サービス提供時間(り) N+P=Q		運休回数 (い)-(ろ)=(は)		やむを得ない運休回数 (に) K		運行割合 (ろ+に) / (い) = (ほ)		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)			
	50.0		13.5		0.0		0.0		0.0		0.0		13.5		0.0		0.00					
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考							
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間				待機時間								
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P								
			天災*2 K	運休回数 (-) J	天災*2 K																	
30年 4月	水	往	1	4	4.0	25.0%	1.0	3.50	0.00													
		復	1																			
			往																			
			復																			
小計			4	4.0	1.0		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考							
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間				待機時間								
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P								
			天災*2 K	運休回数 (-) J	天災*2 K																	
30年 5月	水	往	1	5	5.0	25.0%	1.5	3.50	0.00													
		復	1																			
			往																			
			復																			
小計			5	5.0	1.5		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考							
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間				待機時間								
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P								
			天災*2 K	運休回数 (-) J	天災*2 K																	
30年 6月	水	往	1	4	4.0	25.0%	1.0	3.50	0.00													
		復	1																			
			往																			
			復																			
小計			4	4.0	1.0		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						

運行回数・サービス提供時間算定表②

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行系統	計画運行日数 B		計画運行回数 (い) E		1回当たりサービス提供時間		実績運行日数 H		実績運行回数 (ろ) L		運休回数 (い)-(ろ)=(は)		やむを得ない運休回数 (に) K		サービス提供時間(り) N+P=Q		運行割合 (ろ+に) / (い) = (ほ)		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
	50.0		13.5		0.0		0.0		0.0		13.5		0.0		0.0		0.00			
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画			サービス提供時間計算表		実績							備考					
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間				待機時間						
調整% D	C×D=E	増便回数 I			運行回数 *1					C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P						
			運休回数 (-) J	天災*2 K	0															
30年 7月	水	往	1	4	4.0	25.0%	1.0	3.50	0.00											
		復	1																	
	往																			
	復																			
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				
往																				
復																				

運行回数・サービス提供時間算定表③

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行系統	厚田方面		計画運行日数 B	244.0	1回当たりサービス提供時間	0.0	実績運行日数 H	0.0	運休回数 (い)-(ろ)=(は)	297.0								
			計画運行回数 (い) E	297.0			実績運行回数 (ろ) L	0.0	やむを得ない運休回数 (に) K	0.0								
						サービス提供時間計算表		実績				備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)						
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実績運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間					
					調整% D	C×D=E				増便回数 I	運行回数 *1 J	天災*2 K	C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P	
29年 10月	月火 木金	往	4	17	51.0	40.0%	20.5	2.55	1.33								10/9運休	
		復	2															
	水	往	4	4	12.0	40.0%	5.0	2.55	2.83									
		復	2															
	往																	
	復																	
小計				21	63.0		25.5			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実績運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)			
					調整% D	C×D=E				増便回数 I	運行回数 *1 J	天災*2 K	C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M		F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P
29年 11月	月火 木金	往	4	15	45.0	40.0%	18.0	2.55	1.33								11/3, 23運休	
		復	2															
	水	往	4	5	15.0	40.0%	6.0	2.55	2.83									
		復	2															
	往																	
	復																	
小計				20	60.0		24.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実績運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)			
					調整% D	C×D=E				増便回数 I	運行回数 *1 J	天災*2 K	C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M		F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P
29年 12月	月火 木金	往	4	16	48.0	40.0%	19.5	2.55	1.33								12/29運休	
		復	2															
	水	往	4	4	12.0	40.0%	5.0	2.55	2.83									
		復	2															
	往																	
	復																	
小計				20	60.0		24.5			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	

運行回数・サービス提供時間算定表③

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行系統	厚田方面		計画運行日数 B	244.0	1回当たりサービス提供時間	0.0	実績運行日数 H	0.0	運休回数 (い)-(ろ)=(は)	297.0									
			計画運行回数 (い) E	297.0			実績運行回数 (ろ) L	0.0	やむを得ない運休回数 (に) K	0.0									
						サービス提供時間計算表		実績				備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)							
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実績運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間						
					調整% D	C×D=E				増便回数 I	運行回数 *1 J	天災*2 K	C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P		
30年 1月	月火木金	往	4	15	45.0	40.0%	18.0	2.55	1.33								0.00	1/1, 2, 8運休	
		復	2																
	水	往	4	4	12.0	40.0%	5.0	2.55	2.83									0.00	1/3運休
		復	2																
	往																		
	復																		
小計			19	57.0		23.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実績運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)				
					調整% D	C×D=E				増便回数 I	運行回数 *1 J	天災*2 K	C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M		F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P	
30年 2月	月火木金	往	4	15	45.0	40.0%	18.0	2.55	1.33									2/12運休	
		復	2																
	水	往	4	4	12.0	40.0%	5.0	2.55	2.83									0.00	
		復	2																
	往																		
	復																		
小計			19	57.0		23.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実績運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)				
					調整% D	C×D=E				増便回数 I	運行回数 *1 J	天災*2 K	C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M		F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P	
30年 3月	月火木金	往	4	18	54.0	40.0%	22.0	2.55	1.33									0.00	
		復	2																
	水	往	4	3	9.0	40.0%	4.0	2.55	2.83									0.00	3/21運休
		復	2																
	往																		
	復																		
小計			21	63.0		26.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

運行回数・サービス提供時間算定表③

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行系統	厚田方面		計画運行日数 B	244.0	1回当たりサービス提供時間	0.0	実績運行日数 H	0.0	運休回数 (い)-(ろ)=(は)	297.0									
			計画運行回数 (い) E	297.0			実績運行回数 (ろ) L	0.0	やむを得ない運休回数 (に) K	0.0									
						サービス提供時間計算表		実績				備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)							
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間						
					調整% D	C×D=E				増便回数 I	運行回数 *1 J	天災*2 K	C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P		
30年 4月	月火木金	往	4	16	48.0	40.0%	19.5	2.55	1.33								0.00	4/30運休	
		復	2																
	水	往	4	4	12.0	40.0%	5.0	2.55	2.83									0.00	
		復	2																
	往																		
	復																		
小計			20	60.0		24.5			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)				
					調整% D	C×D=E				増便回数 I	運行回数 *1 J	天災*2 K	C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M		F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P	
30年 5月	月火木金	往	4	16	48.0	40.0%	19.5	2.55	1.33									5/3, 4運休	
		復	2																
	水	往	4	5	15.0	40.0%	6.0	2.55	2.83									0.00	
		復	2																
	往																		
	復																		
小計			21	63.0		25.5			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)				
					調整% D	C×D=E				増便回数 I	運行回数 *1 J	天災*2 K	C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M		F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P	
30年 6月	月火木金	往	4	17	51.0	40.0%	20.5	2.55	1.33									0.00	
		復	2																
	水	往	4	4	12.0	40.0%	5.0	2.55	2.83									0.00	
		復	2																
	往																		
	復																		
小計			21	63.0		25.5			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

運行回数・サービス提供時間算定表③

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行系統	厚田方面		計画運行日数 B	244.0	1回当たりサービス提供時間	0.0	実績運行日数 H	0.0	運休回数 (い)-(ろ)=(は)	297.0									
			計画運行回数 (い) E	297.0			実績運行回数 (ろ) L	0.0	やむを得ない運休回数 (に) K	0.0									
					サービス提供時間計算表		実績					備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)							
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実績運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間						
					調整% D	C×D=E				増便回数 I	運行回数 *1 J	天災*2 K	C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M	F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P		
30年 7月	月火木金	往	4	17	51.0	40.0%	20.5	2.55	1.33								0.00	7/16運休	
		復	2																
	水	往	4	4	12.0	40.0%	5.0	2.55	2.83									0.00	
		復	2																
	往																		
	復																		
小計			21	63.0		25.5			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実績運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)				
					調整% D	C×D=E				増便回数 I	運行回数 *1 J	天災*2 K	C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M		F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P	
30年 8月	月火木金	往	4	18	54.0	40.0%	22.0	2.55	1.33									0.00	
		復	2																
	水	往	4	5	15.0	40.0%	6.0	2.55	2.83									0.00	
		復	2																
	往																		
	復																		
小計			23	69.0		28.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		1回当たり(往復・循環)実績運行時間 F	1日当たり待機時間 G	運行日数 H	実運行時間			待機時間		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)				
					調整% D	C×D=E				増便回数 I	運行回数 *1 J	天災*2 K	C+I+J=L	補助対象外 (-)分/60 M		F×L+M=N	補助対象外 (-)分/60 O	G×H+O=P	
30年 9月	月火木金	往	4	14	42.0	40.0%	17.0	2.55	1.33									0.00	
		復	2																
	水	往	4	4	12.0	40.0%	5.0	2.55	2.83									0.00	
		復	2																
	往																		
	復																		
小計			18	54.0		22.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合計			244	732.0		297.0			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

